

九州大学病院を受診される
外国人患者さんやご家族の方へ



九州大学病院 国際診療支援センター
2025年4月 Ver.1

～ご協力をお願い～

九州大学病院は高度医療を提供する特定機能病院です。医科歯科合わせ 40 以上の診療科があり、外来では、1 日平均約 3000 人が来院し、病棟は、1250 以上の病床を抱える全国でも最大規模の病院です。多くの患者さんが、治療や手術のため通院・入院しておりますので、患者さんやご家族の皆様には、患者さんの責務と当院を受診する際のルールをご理解いただき、円滑で安全な医療提供へのご協力をお願いします。

1. 感染対策について

受診前に、発熱や風邪症状がある場合には、事前に電話にてご相談ください。感染拡大防止のため、病院内ではマスクの着用と、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。また、病院内のロビーや診療科待合室での飲食はお控えください。レストランやカフェ等、決められた場所での飲食をお願いします。

2. 治療方針について

患者さんが、当院医師や診療科が提案する治療方針に同意されない場合、別の医療機関を受診していただくか、当院での診療ができないことがあります。

治療前に、医師から説明される治療内容を十分に理解し、同意書や誓約書に署名された上で、治療を受けるようにしてください。

3. 初診の予約等について

当院は原則、医療機関からの紹介・予約制であるため、まずは「かかりつけ医」を受診してください。かかりつけ医から初診患者専用の「予約センター」で初診予約を行うため、患者さんから直接当院への初診予約を行うことはできません。再診の方でも、医科1年、歯科半年以上の間をおいて受診される場合、再度初診の扱いとなります。紹介状をお持ちでない場合、治療費とは別に定額負担として医科 7,700 円、歯科 5,500 円が必要となります(紹介状をお持ちでない場合、原則受診できません)。

4. 再診の予約方法

再診は原則として予約制です。診察終了後、予約票をお渡ししますので、予約票に記載されている来院予定時間にご来院ください。

5. 予約変更やキャンセルについて

他の患者さんの診療の妨げとなりますので、原則として予約の変更はお控えください。止むを得ず予約変更やキャンセルが必要な場合は、当院のコンシェルジュ(アプリ)をインストールし、受診日予約確認、変更申し込み、取り消し等の手続き行ってください。

※日本語のみの運用



詳しくは QR コードから説明書をご覧ください。

電話でのキャンセルの場合は、日本語のできる方に依頼するか、次の無料電話通訳サービスを利用して電話してください。

ふくおか国際医療サポートセンター:092-286-9595

6. 待ち時間について

毎日多くの患者さんが来院しているため、診察の状況によってお待たせすることがあります。受診予約がある日は、時間に余裕をもってご来院ください。 ※診察前に血液検査がある場合、診察時間の1時間前にご来院ください。

7. 患者相談支援室について

患者さんと患者さんのご家族からの病気に関する質問、社会制度の利用や入院生活の不安など、さまざまな相談に対応する窓口があります。専任の相談員が、ご相談の内容に応じて、適切な部署や職種と連携を取りながら、公平・公正に問題解決できるよう努めます。

面談場所:外来診療棟 1階 医療連携センター内「患者相談支援室」

電話番号:092-642-5512 ※日本語のみ対応

8. 言語支援について

当院には、英語と中国語の医療通訳者がそれぞれ 1 名います。また、32 言語対応の遠隔医療通訳タブレット端末が配置されています。

これらは原則、医療従事者による説明の際に利用するものであるため、受付や事務手続き、会計等の場面で、日本語でのコミュニケーションが困難な場合は、必ず日本語ができる方を同行するようお願いいたします。

9. 文書の翻訳について

当院では、院内で作成された診断書や証明書等の英語か中国語への翻訳が可能です。文書料とは別に翻訳料がかかり、翻訳には通常 1～2 週間必要です。

特に当院で出産予定の方については、入院前に、大使館や関係機関に出生証明書の翻訳文書が必要かどうか確認しておくとい良いでしょう。翻訳依頼は文書窓口や各診療科を通して行ってください。翻訳対象文書や翻訳料の詳細については、国際診療支援センターにお問い合わせください。

国際診療支援センター電話番号:092-642-4231

10. 医師指定や、医師の性別指定について

当院では、診療科内で患者さんの情報を共有し、チームで診療にあたっているため、患者さんによる医師の指定はできません。

医師の性別指定の場合、可能な限り患者さんの信条や価値観に沿う努力はしますが、曜日、時間、治療内容等個々の状況により、患者さんの希望に対応することができない可能性があります。また、緊急受診時は原則対応できません。

このことを十分に理解されたうえで、受診するようにしてください。

11. 入院時の面会について

入院する病棟や診療科によって、面会のルールが異なります。入院される際は、各病棟の面会場所や時間、人数制限等のルールを守り、周囲の患者さんにご配慮いただくようお願いいたします。

12. 病院食について

当院では、ハラールフード等、宗教に対応した食事の提供は行っていません。入院前に、外来や入退院・周術期支援センター、病棟において、宗教上制限される食べ物についてお伺いしますので、その際に禁止食品について病院スタッフへお伝えください。豚肉等、指定の食品を除去した食事を、アレルギー対応食として提供します。

調理器具を分ける等の対応は行っておりませんので、懸念がある場合は、患者さんご自身で病院 1F のコンビニエンスストアで購入いただくか、ご自宅から持参され、病室に設置された冷蔵庫や、デイルームの電子レンジを、適宜ご利用ください。

13. ベビー用ミルクについて

当院では、新生児用ミルクとして原材料に豚の成分を含有しない、「すこやか(ビーンスターク・スノー)」を提供しています。

懸念がある場合は、各診療科にお問い合わせください。

14. 文化や信条に係る装飾品について

当院では、患者さんが宗教的・文化的理由でヒジャブやアクセサリーを身に着けておくことを希望される場合、可能な限り対応できるよう努力しますが、検査や治療内容によって、それらの装飾品を取り外していただくようお願いすることがあります。

15. 礼拝について

当院では、入院中の患者さんが礼拝をする際、「礼拝中」と記載したラミネート用紙を貸出しております。大部屋の場合はベッド周りのカーテン、個室の場合はドアに取り付けてご利用ください。

外来患者さんの場合は、当院正面玄関前にある第一薬局棟2F(1F アイン薬局)にイスラム教徒専用の礼拝室を設置しています。必要に応じてご利用ください。

16. 死亡時の対応について

当院では、患者さんがお亡くなりになられた場合、速やかにご退院の手続きや葬儀社の手配をご家族に行っていただいております。

遺体洗体や遺体安置の対応は行っておりませんので、予めご理解いただきますようお願いいたします。

17. お支払いについて

お支払いは、外来診療棟 1 階の 5 番「支払窓口」または医療費自動精算機でお願いします。なお、時間外および土日祝日については、南棟 1 階の「時間外受付」にてお支払いください。

お支払いは、診察終了(医療費算出終了)後速やかに手続きしてください。

現金／クレジットカード／デビットカードによるお支払いが可能です。

18. アンケート調査ご協力のお願い

国際診療支援センターでは、サービス向上を目的としたアンケート調査を実施しています。所要時間は約 2 分です。

下記の QR コードからアクセスし、回答へのご協力をお願いします。※英語と中国語のみ



英語



中国語